

将棋駒のふるさと 山形県・天童市

将棋駒の生産量日本一を誇る山形県天童市。街を歩くと足元には詰め将棋、市街地を流れる倉津川には駒の名前がついた橋があり、街の中は将棋駒をモチーフとしたモニュメントがあふれています。毎年4月には舞鶴山山頂で人間将棋(写真①)が行われ、まさに将棋駒のふるさとです。

【天童市将棋資料館】 天童市本町1-1-1 (JR天童駅 かいじ すいとうび ていわうじゅう しゃくじかん) ☎ 023-653-1690
9時~18時 水曜日定休(祝日の場合その翌日)・年末年始定休 有料



将棋のまちI 東京都・千駄ヶ谷

将棋会館が立地する千駄ヶ谷は、まさに将棋界の総本山。JR千駄ヶ谷駅で降りるとホームには「王将駒の水飲み場(写真②)」がある。改札を出て徒歩6分、将棋会館の隣に鎮座する鳩森八幡神社には棋力向上を願う愛棋家たちが集い、今日も「将棋堂(写真③)」に絵馬を掲げる。

【将棋会館】 渋谷区千駄ヶ谷2-39-9
道場 10時~21時 年末年始定休・臨時休業あり ☎ 03-3408-6167
販売 10時~17時 年末年始定休・臨時休業あり ☎ 03-3408-6596



将棋のまちII 大阪府・大阪市福島

将棋界の西の総本山が大阪市福島にある関西将棋会館。対局室(写真④・非公開)は、江戸時代に「御城将棋」で使われた「御黒書院」が再現されている。

【関西将棋会館道場】 大阪市福島区岡山6-3-11 (関西将棋会館2F)
道場 11時~21時30分 年中無休(元旦・イベント開催日を除く)
☎ 06-6451-0220



大山康晴十五世名人の足跡を訪ねて 岡山県・倉敷市

大山康晴十五世名人の故郷として知られる岡山県倉敷市。白壁の美しい美観地区の南に大山名人記念館(写真⑤)がある。倉敷市は女流公式戦「大山名人杯倉敷藤花戦」や「全国小学生倉敷王将戦」を主催している。

【倉敷市大山名人記念館】 岡山県倉敷市中央1-18-1 ☎ 086-434-0003
9時~17時15分 水曜日定休(祝日の場合その翌日) 年末年始定休 無料



あなたの街の将棋遺産を紹介しませんか?
詳しくは日本将棋連盟 ☎ 03-3408-6165 まで



Let's レッツ・将棋

日本が誇る文化芸術
将棋をはじめてみませんか?

もくじ

- 03 将棋の歴史
- 04 将棋盤と駒で遊んでみよう
- 06 将棋を指してみよう／将棋クイズ
- 12 特殊なルールと禁じ手
- 14 道場デビュー・棋力を認定してもらおう！
- 15 免状を取ろう！／将棋の日とは？



将棋の歴史

約4000年前、インドで遊ばれていた『チャトランガ』というゲームが、世界中に現存している『将棋の祖先』だとされています。時代を経て、それぞれの国の文化の特徴があらわれて、さまざまな色や形の違う将棋になりました。

日本の将棋は他の国にはない独特なルールがあります。それは、取った駒を再使用できることです。そのため、駒の数が減ることはなく、ゲーム性をより面白いものに高めています。駒を再使用できるのは世界各国の将棋で唯一『日本将棋』だけです。

五角形をした駒の形も日本独特なもので、まるで駒が船団を組んで海を渡って日本に伝わって来たようなロマンを感じます。



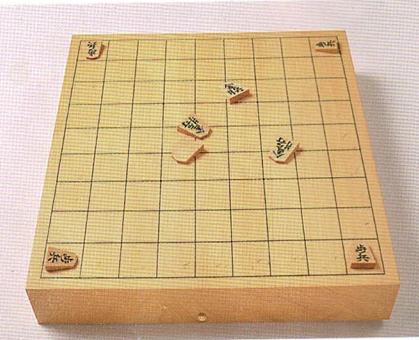
世界に広まっている将棋のルーツといわれるチャトランガ。しかし、現存する資料がほとんどありません。駒の動かし方やルールは未だに分かりません。唯一言えることは、チャトランガが世界各地に広く伝わって、それぞれの文化の特徴をあらわした将棋に変わっていたのです。

将棋盤と駒で遊んでみよう

将棋の駒を使って遊んでみよう。
すべての駒を使った『本将棋』を覚えるのにも役立つよ。

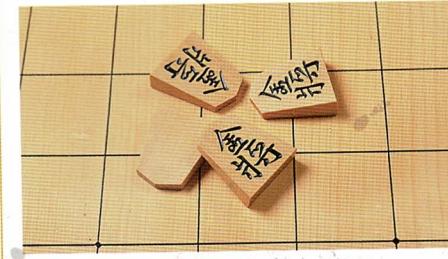
まわり将棋
使う駒：歩から玉まで 遊ぶ人数：2人～4人

- 1 自分のスタートラインになるカドのマス目に「歩」を置きます。時計回りの逆(左回り)に進むように駒を置こう。



- 3 では、最初に駒を振る人を決めて、ゲームスタート。順番(最初に振る人が左回りの順番)に「金」を盤上に振って駒を進めよう。

- 2 「金」4枚を盤の上にうまく振って(ころがして)、表が出た数だけ「歩」を進めます。もし、「金」が盤の外に出たり、重なったりしてしまったらやり直そう。



- 4 1周して自分の陣地(最初の位置)に戻ってきたら、「歩」から「香」に昇格だ。最初のマス目を通り過ぎてもOKだよ。

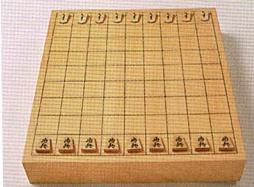
- 5 「香」「桂」「銀」「角」「飛」「玉」の順番で昇格していき、「玉」で1周して自分の陣地に一番早く到着(通り過ぎてもOK)した人が勝ちです。

SHOちゃんメモ
まわり将棋では、自分たちだけのルールを設定できるよ。ゲームをはじめる前にみんなで独自のルールを決めて遊んでみよう。ルールを守ることの大切さを覚えることもつながるよ。

はさみ将棋

使う駒：歩 遊ぶ人数：2人

- 1 ジャンケンで勝った方が「歩」、負けた方が「と」をそれぞれの陣地の一一番下段に並べます。
駒を並べたらジャンケンで勝った方から駒を動かし、ゲームスタートだ。



- 3 タテかヨコで相手の駒をはさんだら、その駒を取ろう。
2枚同時に取れることもあります。



- 4 相手の駒をすべて取れば勝ちです。
駒をはさんで取ることから『はさみ将棋』と言うよ。

- 2 はさみ将棋での「歩」と「と」の動き方は「飛」と同じようにタテヨコ自由に動けるよ。駒を飛び越えることはできません。駒をタテヨコに進めて相手の駒をはさもう。

SHOちゃんメモ
はさみ将棋も昔から遊ばれているよ。はさみ方も相手の駒すべてを取るまでではなく、「何枚取ったら勝ち」というように独自のルール設定もあるよ。

やまくずし

使う駒：40枚全部 遊ぶ人数：2人～5人くらいが適当

- 1 盤の中央に、40枚の駒が入った駒箱をひっくり返して「駒の山」をつくろう。



- 2 ジャンケンで決めた順番で、山の中から取り出しやすい駒を選んで、一本の指を使って「カチャッ」という音をたてないように静かに盤外へ運び出そう。



- 3 おと音をたてると失敗。次の人に順番が回ります。最終的に一番多くの駒を取り出した人が勝ちです。

将棋を指してみよう

1 「将棋を学ぶには？」

学び事は先生に教えてもらうのが一番。日本将棋連盟のホームページにプロの先生や将棋普及指導員の先生の教室案内があるので、近くの先生に教えてもらおう。近くの日本将棋連盟支部を訪ねてみるのも上達の近道だよ。

2 「将棋をはじめる前に」

将棋を学ぶときは、棋力(将棋の実力)上達だけでなく、礼儀作法も学ぼう。

お互いに『知力』を尽くし『礼』を重んじます。

駒を動かす前には、「お願いします」と言います。

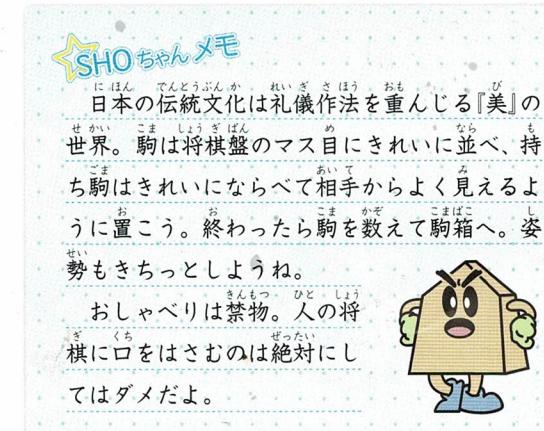
負けてしまったときはいさぎよく「負けました」と言いましょう。

最後に、「ありがとうございました」を忘れずに。

知力を磨くのに協力してくれた相手に感謝の念をこめてあいさつしましょう。

3 「駒を動かそう」

将棋の駒は個性があって、「玉」から「歩」までみんな違う動き方をするんだ。そんな個性派の特性を生かした采配をするのが君だ！駒の動かし方は、10~11ページで紹介するよ。先生に教わりながら覚えよう。駒の動かし方はわかったかな？次は駒をならべてみよう。



4 「駒をならべよう」

下の図のように定位置に駒を置いてみよう。一番間違えやすいのは「飛」と「角」の位置。逆に置かないように気をつけよう。

ちなみに図の番号は「大橋流」という駒をならべる順番だ。江戸時代の将棋の家元「大橋家」の一員になった気分でならべてみよう。

駒のならべ方には、『大橋流』のほかに『伊藤流』もあるよ。「伊藤家」も江戸時代の将棋の家元のひとつなんだ。



駒の並べ方

19 歩	17 歩	15 歩	13 歩	12 歩	14 歩	16 歩	18 歩	20 歩
10 角							11 飛	
8 香	6 桂	4 銀	2 金	1 玉	3 金	5 銀	7 桂	9 香

5 「将棋をはじめよう」

将棋の対局をはじめる前に駒を動かす順番を決めます。先に駒を動かす方を「先手」、次に駒を動かす方を「後手」と言います。先手と後手は『振り駒』で決めるよ。

先手と後手が決まったら、「お願いします」とあいさつをして対局開始だ。最初は自分が思ったように駒を動かしてみて、駒の動き方をマスターしよう。

振り駒の方法

どちらかの「歩」5枚を手に取って、手の中で振って盤上で撒きます。盤から飛び出さない程度の力加減で撒くのがポイントだ。

2 「歩(オモテ)」が3枚以上出たら振った人が先手。逆に「と(ウラ)」が3枚以上出ると振った人が後手となるよ。

6 「駒を取って、使ってみよう」

取った相手の駒を『持ち駒』として、自分の手番(順番)のときに使うことができる。これが日本の将棋の最大の特徴なんだ。

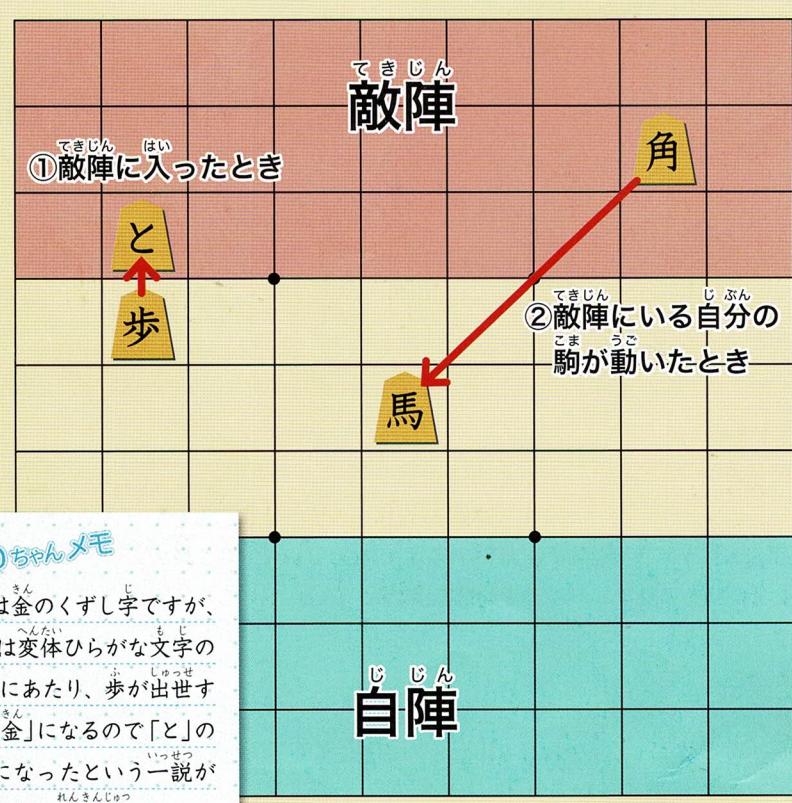
取った駒は、反則でないところならどこにでも打てるよ。反則については、12~13ページで解説するよ。

7 「駒を成ってみよう」

将棋盤の手前から三段目(図の青色の部分)までを『自陣』、向こう側三段目(図の赤色の部分)までを『敵陣』と言つて、敵陣(相手の陣地)に入ると駒を裏返して『成る』ことができるんだ。

「銀」「桂」「香」「歩」は「金」になって動ける範囲が広がった分、成る前の動き方ができなくなるので、成らない方が良い場合もあるよ。駒の特性をいかすためによく考えてから駒を裏返そう。

じしん てきじん
自陣と敵陣



『成る』条件

- ① 敵陣に入ったとき
- ② 敵陣にいる自分の駒が動いたとき

→ 龍王(竜)
→ 龍馬(馬)
→ 成銀
→ 成桂
→ 成歩
→ と

「金」と同じ動き方になるよ。

裏に何も書かれていない「玉」と「金」は成れないよ。

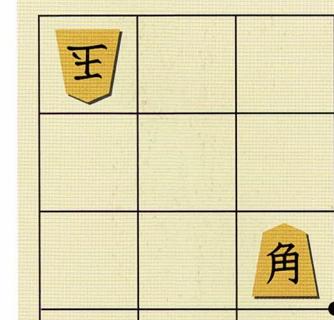
8 「勝負の決まり方<王手と詰み>」

「玉」を詰ますか取ったら「勝ち」です。逆に、「玉」を詰まされたり取られたりすると「負け」になります。

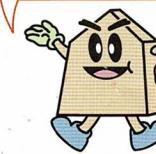
二つの図を見てください。①は「王手」の図です。「王手」とは「次に玉を取るよ」という手です。図の場合は、放っておくと「角」で「玉」が取られてしまいます。玉が逃げるか、角の利きを防げばOKだ。

②は「詰み」の図です。玉はどうやっても次に「玉」を取られてしまいます。これ

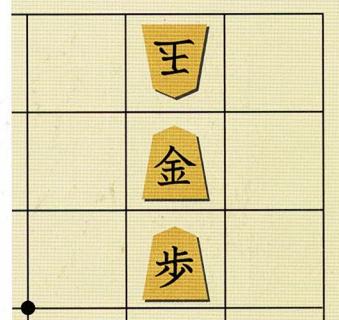
① おうて
王手



おうて 王手は、こえ だ 声を出して「王手!」
と言う必要はないよ。
おうて 王手をうっかりして玉を取
られてしまう場合があるので注意しよう。



② こえ
詰み



ちよとひといき
将棋雑学
クイズ

こた 答えはこの冊子のどこかにあるよ。

Q.1

インドのチャトランガに由来するとされている世界の
将棋、その中でも日本の将棋に特有なルールはなに?

- ① 取った相手の駒を持ち駒として使うことができる。
- ② マス目に収めるように駒を置くようになっている。
- ③ 駒に文字が書かれている。

Q.2

江戸時代に将棋所を名乗ってい
た将棋家元は、大橋家と大橋分
家と何家?

- ① 佐藤家
- ② 伊藤家
- ③ 斎藤家

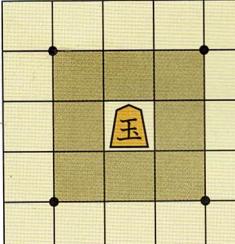
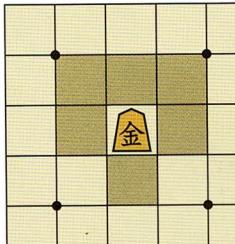
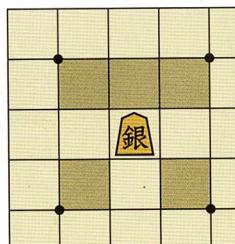
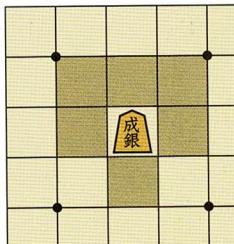
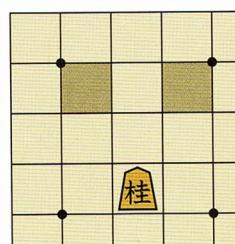
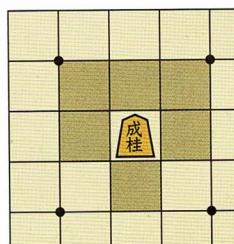
Q.3

江戸幕府の年中行事の一つとして行
われてきた「御城将棋」、その式日を11
月17日に定めたのは誰?

- ① 德川家康
- ② 德川家光
- ③ 德川吉宗

で「勝負あり」となります。②のように玉が詰まされたらいさぎよく「負けました」と言おう。

対局が終わったらお互い「ありがとうございました」と言って一礼し、駒を数えて駒箱に納めましょう。今まで盤上で戦った駒が、戦いが終わるとまた一つの箱に戻る。まさしく日本の伝統文化を象徴しているね。

おもて表	裏	うご動ける場所	な成ったときの動ける場所
ぎょくしょう 玉将・王将	なし		おう 王は成れない な
きんしょう 金将	なし		きん 金は成れない な
ぎんしょう 銀将	なりぎん 成銀		
けいま 桂馬	なりけい 成桂		
			
			
			
			
			
			
			
			
			
			
			
			
			

日本では、将棋の駒の種類は宝物に由来するとされているよ。駒の一文字目を見ると、「玉」「金」「銀」「桂」「香」と、まさしく宝物というべき駒があるよ。「桂」は月世界に存在されるとされる想像上の『宝木』のこと。「香」も「香木」より名づけられたようです。

「歩」は宝物の運搬の役目。動きの多い「飛」「角」は、もしかしたら宝物をためすぎて「歩」では運搬するのがむずかしくなったから大きな動きが必要だったのかもしれないね。

特殊なルールと禁じ手

特殊なルール

将棋には、特殊なケースがあって、まれに決着がつかない場合があるんだ。
少し難しいから先生に聞いてみよう。

千日手

同じ局面が4回出現すると『千日手』になります。何日かかっても場面が変わらないので、このような呼び名になりました。千日手になると先手と後手を入れ替えて指し直します。

図の後、△3一金打、▲3二金、△同金、▲4三金と進むと同じ局面に戻るよ。このように同じ局面が4回現れると『千日手』が成立し、指し直しとなるよ。

持将棋

両方が敵陣三段目に入り、はいふまない状態になると駒の数で勝負を決めます。

大駒(飛・角)は5点、小駒(金・銀・桂・香・歩)は1点で計算して、24点未満のほうが負け。24点あると『持将棋』となって先手後手を入れ替えて指し直しになります。

持将棋24点方式はプロで採用している日本将棋連盟の基本ルールで、アマチュアの将棋大会では点数を27点(同点の場合は後手勝ち)とする競技方法が多く採用されているよ。

『千日手の例』



(図は▲4三金まで)

『持将棋の例』



(図は▲7五歩まで)※第60期A級順位戦(森下一先崎)より

先手が26点、後手が28点でお互いに24点を超えてるので『持将棋』となつた例。もし、27点方式だったら先手が1点足りないので、後手勝ちとなるよ。

禁じ手

将棋には、ルールとしてやってはいけない『禁じ手』があるよ。禁じ手を指すと、即反則負けになるので、しっかり覚えよう。

二歩

タテの列に自分の歩を2枚使うと『二歩』と言う禁じ手で反則負けになります。「と」と「歩」が同じタテの列に2枚並んだ場合は、「と」は歩ではないので二歩の反則にはなりません。

行き所のない駒

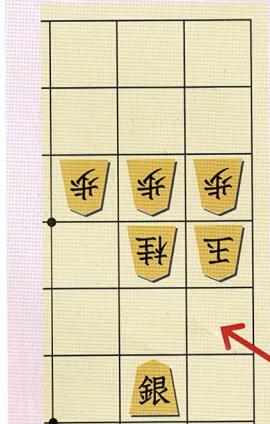
まったく動きどころがない駒は『行き所のない駒』と言う禁じ手で反則負けになります。ただし、別の駒が邪魔をして動けない場合はその駒が動けば動けるので反則にはなりません。

打ち歩詰め

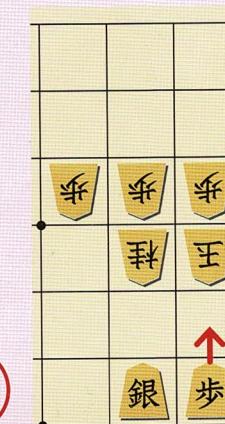
図のように、持ち駒の歩を打って相手玉を詰まるのは、『打ち歩詰め』の禁じ手で反則負けです。ただし、盤上にある歩をすすめて相手玉を詰ます場合を『突き歩詰め』と言つて、反則にはなりません。



『打ち歩詰め』



『突き歩詰め』



そのほかに『二手指し』や『連續王手の千日手』などの反則もあるよ。
先生に聞いてみよう。



SHOちゃんメモ

打ち歩詰めのルールは、江戸時代に確立され、このことしが将棋の可能性を大きく広げることにつながったんだ。

道場デビュー・ 棋力を認定してもらおう!

将棋のことが少しずつ分かつてくると、今度は誰かと対戦してみたくなるよね。将棋ソフトやインターネット将棋サイト(将棋俱楽部24)での対戦も面白そうだけど、やっぱり将棋盤をはさんで対局するほうが、相手の雰囲気をよりリアルに感じるよ。

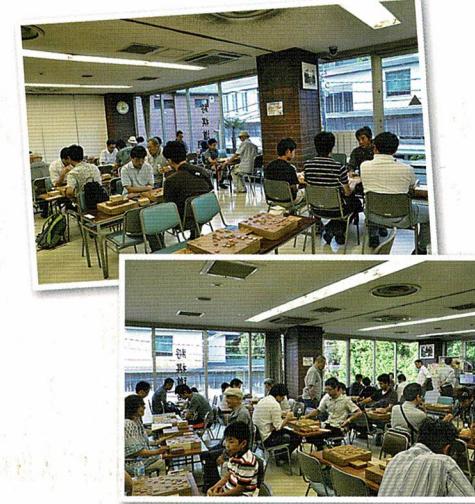
Q 誰かと対局をするには
どうすればいいの?

A まず、近くの将棋道場を探してみよう。おとうさんやおかあさんといっしょに日本将棋連盟のホームページなどを参考にしてみよう。



Q 棋力の認定は
どのように行われるの?

A 道場の係の人につけてもらった手合いで何局か対局します。最初に仮認定された棋力で五分五分の成績なら、認定棋力がその道場での棋力となるよ。もし、成績が振るわなくても一つか二つ下のクラスの認定を受けられます。一度認定を受ければ、次からはスムーズに対戦ができます。まずは、将棋道場に行って自分の棋力を知ってみよう。



Q 道場で棋力(将棋の実力)を
聞かれたら?

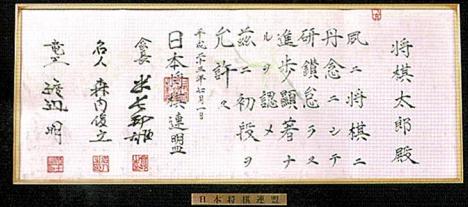
A 初めて道場に行くときに一番不安なのが、最初に「棋力は?」と聞かれたときに答えられないことです。そのときははっきりと「わかりません」と答えよう。
道場の係の人に「いつ将棋を覚えたの?」などいくつか聞かれることはあるけど、おおよそ近い棋力の人と手合ひ(対戦すること)をつけてくれるよ。

免状を取ろう!

公益社団法人日本将棋連盟が発行する正式な段位、それが『免状』です。免状は、手漉き和紙の大高檀紙に一文字一文字すべて手書きで書かれています。会長・名人・竜王の署名はすべて自筆で、価値のあるものです。

免状を部屋に飾れば風格があらわれます。また、免状を取れば日本将棋連盟の免状取得者台帳に君の名前が永久に残るよ。

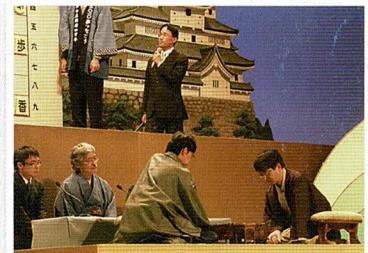
公益社団法人日本将棋連盟が発行する『公認』の免状。ライバルに一步リードするために是非取得にしてみてはいかが?



SHOちゃんメモ
免状を取得するには、まず申請権を獲得する必要があるよ。
プロの先生や支部長、将棋指導員の先生に推薦してもらうか、新聞や雑誌の認定問題で申請権を取得できるよ。くわしくは、日本将棋連盟のホームページをみてみよう。

将棋の日とは?

江戸時代、八代将軍徳川吉宗は享保元年に将棋家元三家(大橋本家・大橋分家・伊藤家)の代表者が将軍の御前で将棋を披露する、いわゆる『御城将棋』の式日を11月17日に定めました。以来、この日を『将棋の日』としています。



写真は、第36回将棋の日(名古屋市)の模様。将棋界のトップ棋士たちが集結し、プロの妙技を披露するよ。ファンとの交流イベントも注目だ。